

2022 年度 事業計画書

2022 年 4 月 30 日

1. 2021 年度の振り返り

今年度、基幹事業である「児童養護施設への自転車寄贈事業」（以下自転車寄贈事業）は、公益財団法人 JKAの補助事業としての認可を受けられず、加えて新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、寄贈台数は46台に留まりました。

自転車教室に於いても、昨年度同様の理由により、ご協力いただく選手、競輪場職員の方々、参加する子どもたち、施設職員の方々への感染防止を最優先とし、全ての開催を中止しました。

「自立支援事業」としては、NPO法人ブリッジフォースマイルを通して、児童養護施設を退所した子どもたちへの支援、日本赤十字社を通しての災害支援を継続しました。

2. 2022 年度の基本方針

引き続き施設からのニーズは絶えなく事業の有用性が改めて確認できており、本年度も児童養護施設の子どもたちへの「自転車寄贈事業」を主な事業として行って参ります。

自転車教室については、競輪場での開催は新型コロナウイルスの感染防止を念頭に、本年度も見送りとします。訪園での開催は、感染の抑制を見ながら秋～冬にかけての開催を検討してまいります。

3. 事業計画概要

1) 自転車寄贈事業

2022 年度も、自転車寄贈事業を中心にすすめて参り 25 施設、50 台の寄贈を当面の目標とし、半年後に寄付金額を鑑み寄贈台数増を検討します。

自転車贈呈式・自転車教室については、前述の通り追って判断させさせていただきます。施設数 25 施設、台数 50 台と設定します。

自転車購入単価は 25,000 円（送料防犯登録料含）とし、2022 年度補助事業自転車総購入費は 1,250,000 円となります。

2021 年度 児童養護施設自転車寄贈予定

配布時期	施設数計	配布数計
第 1 回（9 月～10 月）	25 施設	50 台
第 2 回（10 月以降）	未定	未定
合計	25 施設	50 台

2) 児童養護施設の子どもたちへの自立支援事業

自立支援活動につきましては、今年度も NPO 法人ブリッジフォースマイルのプログラムへの寄付を継続して参ります。

3) その他団体への支援活動

これまで同様、日本赤十字社など、財団の理念に合致する団体・法人等へ支援を行います。

4) その他

JKA に代わる補助先、賛助会員の拡大、クラウドファンディングなどによる来年度以降の予算確保を策定します。